

防止隊だより 令和6年12月号

特集1：MMB 岡崎の里山散策

特集2：スコシズツマーケット出店

イベント紹介：12/12、全会員参加型の役員会をせきれいホール102号室で19時開催！

特集1：中央総合公園から小美観音まで歩く初秋の里山の道

MMB（みんな、もっとバスに乗ろう） 路線バスを利用した、岡崎の里山散策

皆さんは日常生活の移動手段として、公共交通機関をどのくらい利用されていますか？岡崎は車優先の道路環境が多く、私たちは車に依存しがちです。交通事故や温室効果ガスの排出量が増えやすく、車からでは見えない景色に気づきにくい生活になるでしょう。

そこで本イベント MMB（みんな、もっと、バスに乗ろう）はバスを利用して、岡崎の歴史や環境を体感できるところへ向かいます。10月6日（日）のMMB！岡崎では「路線バスを利用した里山散策」と題し、中央総合公園から小美観音まで歩く会を開催。地球温暖化防止を考えるきっかけづくりと、地域の魅力を再発見することを目指しました。

池と石と緑の中央総合公園を歩く

まずは名鉄東岡崎駅に集合し、朝8時40分発の中央総合公園行きのバスに乗車しました。通るのは、ふだん自分で車を運転する市内の道路です。

ところがバスの高い目線なら、欄干の上から眺める菅生川の流れ、市街地から郊外へと進む中でうつろう街並みの姿といった身の回りの風景を、ドライバーとは違った視点で楽しむゆとりができます。



9時5分、岡崎中央総合公園に到着。ここからはウォーキングの開始です。横断歩道を渡り、恩賜池の堰堤を進みます。岡崎の石彫家鈴木政夫氏の灯籠が池の中に見えます。昨日だいぶ雨が降ったせいででしょうか、水量が多く沈んでいるようにも見えます。よく灯籠の上に川鵜（カワウ）がとまっていますが、今日はいませんでしたね。

遊歩道をさらに進むと、岡崎の石製品が並ぶ「石の野外ミュージアム 恩賜苑」（入場無料）です。全国各地の有名な石灯籠が一堂に会していますので、それぞれの特徴を知る上でも面白い一画です。

灯籠ゾーンを過ぎると、緑の中にたたずむあずまやを横目で見ながら、池の南側を山の方へ進みます。来年の夏は、このあずまやで蚊取り線香片手に、文庫本を一冊携えて、一日を過ごすのもい



いものでしょう。お弁当も忘れずに持ちたいものです。朝のバスで来て、夕方のバスで帰るその前に、少し歩いて散策もできますね。体力に合わせ、気分に合わせて、足を伸ばしてみるのも一興です。

話は戻り、池の南側からバーベキュー場へと到着しました。ここにはトイレもありますので小休止。中央総合公園の「健康の森」を歩く人たちの出発拠点にもなっています。一服した後はふたたび山道へ。すぐに上り道となり、尾根筋を目指します。

自然観察の里から小美観音へ抜ける川筋の道



尾根の道から20分ほどで、川筋まで下って「自然観察の里」につきました。尾根からの下りは、少々急な箇所もありますので、要注意です。

この場所は、かつて山間の水田だった休耕田を、有志の人たちがビオトープとして再生した場所。今も丸太の休憩場所などあり、まわりには多くの水生昆虫や小動物などが見られます。遊歩道も古びてはいますが、木の橋もあり、さながら小さな湿原探索です。

ここまで来れば、もう川の流れにそって、小美観音の近くまで行けます。距離はまだありますが、古いアスファルト舗装も残っており、だいぶ歩きやすい林間の道が続きます。傍らを流れる川のせせらぎが耳に心地よいです。

森林とせせらぎの遊歩道が開けると、農業用の池に出ます。小美の集落も、すぐそこです。

池の堰堤から脇道を行き、急な階段を登れば、今回のゴール、小美観音です。最後の登りが一番急でしたが、みんなで最後のひと踏んばり。無事到着できました。

お寺の由来などの説明を受け、家康公の家臣で、小美の出自である板倉勝重に想いを馳せました。境内でしばらく休憩した後は、帰りのバス停へ移動です。明るい陽差しのもと、畦には彼岸花が満開で、すっかり秋の声が聞こえてくる日和となりました。



ちなみに、「小美観音前」で乗る帰りのバスは、市民病院行きのバスです。そこで途中の「大平駒場」バス停で「東岡崎」行きのバスに乗り換えれば、東岡崎駅に着きます。

この「大平駒場」での乗り換えは、バスの路線が異なりますのでご注意ください。交差点の周辺に、複数のバス停があります。

CO₂の削減は、非常に大切なことです。自家用車ではなくバスを使って出かけてみる。ちょっとした移動の楽しみ方をかえてみる。そんなことから、地球温暖化対策に関心を持つていただくこともできます。私たち一人ひとりが、それぞれの一歩から始められることがあるでしょう。岡崎の里山散策から、ちょっと地球のことを考えてみる機会となった、秋の一日でした。

スコシズツ・マーケット 気候変動適応すごろくとリサイクルキャンドルづくり

楽しい体験を通じて学び親しむ

私たち防止隊は2024年10月13日（日）に、岡崎市籠田公園で開催されたスコシズツ・マーケットに出店しました。賛助会員「アイシン技術会」のサステナビリティ推進委員会のみなさんと連携して、恒例となっている岡崎市で回収された空きびんや給食センターの廃油、材木を活かした「リサイクルキャンドルづくりワークショップ」や、自転車発電を実施。さらに今回は新しく「すごろく 気候変動適応への道」という、ゲームを通じて地球温暖化の対策を学べるすごろくも楽しみました。

ワークショップとすごろくには各20人、自転車発電には80人が参加し、大いに盛り上がりました。子どもから大人まで楽しく体験してもらう中で、岡崎の資源循環や「適応」という新しい概念に親しんでもらえたと思います。いずれ学校や社会の中で改めて学ぶとき、「そういえば聞いたことがあるな？」と、とっつきやすくなれば嬉しいですね。

「適応」を学べるウェブサイト

このすごろくは、国立環境研究所気候変動適応センターが作成したゲームです。（公財）消費者教育支援センターが主催する「消費者教育教材資料表彰2023 優秀賞」を受賞しており、誰でも国立研究開発法人国立環境研究所が運営しているサイト「気候変動適応情報プラットフォーム（A-PLAT）」からダウンロードできます。詳しい遊び方や利用方法は、右のウェブサイトで見られますよ！



A-PLAT

このサイトではそのほかにも、気候変動と適応の基本を学べます。さらに国・地域・事業者・個人の適応の取り組み事例や、最新の情報も随時掲載されるのでぜひご覧ください！



お知らせ①：岡崎市地球温暖化防止隊、今後のイベント開催予定スケジュール

イベント名	日程	内容	実施部会
MMB！ 古の道「道根往還」を 歩いてみよう！	1月19日 (日)	岩中から鍛埜まで、道根往還を歩きます。 東岡崎駅 12:29 発のバスで岩中まで行き、帰りは鍛埜からバス に乗って東岡崎駅に 17:25 着の予定です。	交通委員会
岡崎の森林の 今を知ろう！	2月2日 (日)	額田木の駅プロジェクトの取り組みを知り、実際に間伐された林 や手遅れ林などの現地を見学します。9:00 から 12:20 で、こ もれびかに集合・解散の予定です。	役員会

* 申込方法など詳しい情報は、市政だよりもしくは岡崎市地球温暖化防止隊事務局までご連絡を♪

お知らせ②：岡崎市地球温暖化防止隊、各種会議開催予定日

役員会：代表・副代表・部会長・会計・監事・アドバイザー

日付	時間	開催場所
12月12日(木)	19時～	せきれいホール 102号室

部会・委員会

部会名・委員会名	日付	時間	開催場所
交通委員会	12月9日(月)	19時半より開催	図書館交流プラザりぶら
広報部会	12月12日(木)	19時より開催	せきれいホール 102号室
自然委員会	12月12日(木)	19時より開催	せきれいホール 102号室

イベント紹介：すべての会員が参加できる対面型の役員会を開催します！

12月の役員会は、これまでの ZOOM 型ではなく対面型の形式で行います。ふだんの活動の報告から今後の防止隊活動の検討まで、はばひろく取り上げます。見学や途中入場・退出もかまいません。駐車場も集会室棟前に多少はありますので、お仕事帰りに顔を出すだけでも大歓迎です。ぜひこの機会に、活動に対するみなさまの想いをお寄せください！

日時：12月12日(木) 19時～

場所：せきれいホール集会室棟 1 階 102 号室 (定員 20 名)

住所：〒444-0022 愛知県岡崎市朝日町 3 丁目 36-5

対象：正会員・賛助会員・サポート会員・学生会員 (非会員の方は事務局へご連絡ください)

内容：各部会・委員会の活動報告、審議事項の検討、今後の防止隊活動への意見共有

もとよりお知らせ②で紹介している各会は、会員であればどなたでも参加できましたし、会員でない方でも事務局などを介して、興味ある会を見学できました。しかし近年はコロナ禍の影響などを鑑みて、ZOOM 開催に。対面で語り合う機会がなかなかありませんでした。

その間には正会員の減少やゼロカーボンシティを始めとするさまざまな変化もあり、活動自体を役員だけでなく会員全体でじっくりと話し合う機会をつくりたいと考えております。今回は役員会という場を利用した第一弾です。今後ともご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



岡崎市地球温暖化防止隊事務局

【岡崎市環境部ゼロカーボンシティ推進課内】

TEL : 0564-23-6786 FAX : 0564-23-6536

Eメール ondankataisaku@city.okazaki.lg.jp



2024 年 11 月発行